

# 令和6年度 愛知県介護支援専門員 専門研修・更新（実務経験者）研修のご案内

令和6年3月

## 1 目的

この研修は、一定の実務経験をもとに、必要に応じた専門知識、技能の習得を図ることにより、その専門性を高め、介護支援専門員の資質向上を図ることを目的とします。

## 2 受講対象者

### (1) 専門研修 介護支援専門員証の有効期間が令和8年以降の方

本研修は、原則愛知県登録で介護支援専門員として現在実務に就いている方が対象です。  
各課程における条件は、次のとおりです。

#### 【課程Ⅰ（56時間以上）】

介護支援専門員証の有効期間満了日から5年遡った期間の中で、実務従事期間が6か月以上の方（継続して実務に就いていなくても合計で可）

#### 【課程Ⅱ（32時間以上）】

介護支援専門員証の有効期間満了日から5年遡った期間の中で、実務従事期間が3年以上の方（継続して実務に就いていなくても合計で可）

※実務経験年数は、研修開始時点で算定してください(課程Ⅰは6月末・課程Ⅱは8月末)。

### (2) 更新(実務経験者)研修(88時間以上)

本研修は、専門員証の有効期間が更新研修修了後1年以内に満了する方で、専門員証の有効期間中に、介護支援専門員として実務に就いている方、または就いていた方が対象です。  
原則愛知県内で介護支援専門員として登録を行っている方が受講できます。

#### 更新(実務経験者)研修(32時間以上)

本研修は、専門員証の有効期間が更新研修修了後1年以内に満了する方で、専門員証の有効期間中に、介護支援専門員として実務に就いている方、または就いていた方で課程Ⅰを修了している方が対象です。

原則愛知県内で介護支援専門員として登録を行っている方が受講できます。

⇒令和6年度の更新研修対象者の研修専門員証の有効期間

**令和7年1月1日～令和7年12月31日**までの方が対象となります。

参考

(更新に必要な研修のフローチャート[令和6年度版]はコチラをクリック)

(介護支援専門員研修全体のフローチャートはコチラをクリック)

→フローチャートが表示されます。

※主任介護支援専門員更新研修を介護支援専門員証の有効期間内に修了される場合は、介護支援専門員更新研修（本会実施）を受けたものとみなされます。受講に際しては要件がありますので、ご確認ください。（以下、主任介護支援専門員更新研修の実施機関）

- ・愛知県シルバーサービス振興会 HP <http://www.aichi-silver.com/>
- ・愛知県居宅介護支援事業者連絡協議会 HP <https://www.aichi-kaigo.org/>

### 3 受講申込方法

(1) 受付期間

令和6年3月22日（金）から4月26日（金）（消印有効）まで

申込書は  
こちらをクリック

(2) 申込方法

「**令和6年度愛知県介護支援専門員専門研修・更新研修受講申込書**」に必要事項を記載し、必要な添付書類とともに(3)の申込先まで郵送してください。  
なお、申込書は、受講申込書記入要領に従ってご記入ください。

(3) 申込先

〒461-0011 名古屋市東区白壁1-50

愛知県社会福祉会館5階 福祉人材センター「介護支援専門員更新研修」担当

(4) 募集定員

課程Ⅰ（56時間）：900人程度 課程Ⅱ（32時間）：1,400人程度

### 4 受講者の決定

申込者が定員を超えた場合は、令和7年中に有効期限に到達する方を優先に、先着順により決定します。

受講決定通知については、令和6年6月上旬に、受講証及び出席確認証を併せて送付する予定です。

6月末までに通知が届かない場合は、愛知県社会福祉協議会 福祉人材センターまでご連絡ください。

### 5 研修会場・研修時間（予定）

(1) 更新研修と専門研修は、同じ日程で行います。

受付時間: 9:30~10:00 研修時間: 10:00~18:00（集合研修）

上記は目安です。日程によって、時間は変わります。

正式な時間は受講決定通知に同封の受講案内にてご確認ください。

(2) 更新研修（32時間・88時間）と専門研修課程Ⅰ・Ⅱの一部については、e-ラーニングシステム（オンデマンド）を利用してご受講いただきます。

詳細は受講案内にてご案内しますが、下記の留意事項をよくお読みください。

なお、環境が整わない方については、研修会場（第一富士ビル）にてご視聴いただく事も可能ですので、受講申込書にて該当の欄に☑をしてください。なお開催は平日のみとなります。集合視聴への希望は、受講アンケート（曜日の希望）より優先されます。

(3) 会場は、第一富士ビル2階 研修会場と豊田市福祉センター(更新研修32時間・専門研修課程Ⅱの演習のみ)で行います。

豊田市福祉センターでの受講を希望する場合は受講申込書にて該当の欄に☑をしてください。なお豊田会場は、平日開催のみです。豊田会場への希望は、受講アンケート（曜日の希望）より優先されます。また定員を超えた場合はお断りをする場合があります。

P5の会場案内図をご参照ください。

## 留意事項

- ① e-ラーニング（録画した講義動画を自宅等のパソコン・タブレット等からインターネットを利用して学習）で受講しますので、インターネット環境（パソコン、メールアドレス、安定した通信回線）が必要です。（スマートフォンでは講義資料など文字が細かい部分もあるため、受講をご遠慮ください。）
- ② IDとパスワード、顔認証システムを利用（予定）しますので、必ず、1人1台のパソコン、カメラをご用意ください。パソコン、カメラの共有は可能ですが、複数人での同時視聴での受講は認められません。
- ③ 視聴期間が定められているため、期間内に修了する必要があります。視聴期間の延長は認められません。定められた期間内に視聴を終えなければ、その後の演習を受けることができず研修は修了できません。
- ④ 講義動画を一度も見ることなく早送りする、動画を本人以外が視聴する、長時間離席をするなど不正に操作することは慎んでください。（個人のログイン履歴を確認することができます。不正が認められた場合には、受講を中断させていただくことがあります。なお、受講料の返金はできません。）
- ⑤ 視聴期間中は、動画を繰り返し何度でも視聴できます。
- ⑥ 受講生個人又は職場が保有するパソコン、タブレット等の操作方法や設定に関する質問については、当センターではお受けできませんので、必ず購入先等にお問い合わせください。

## ※感染症拡大防止のためのお願い

- ・研修会場内では、必ずマスクを着用ください。マスクを外した状態での会話はご遠慮ください。
- ・手指のアルコール消毒にご協力ください。会場には手指消毒液を設置しておりますが、各自で手指消毒用アルコール消毒をご用意いただきますと更なる感染予防対策となります。
- ・会場は換気に留意しております。温度調整が難しいため、各自服装等でご調整ください。

## 6 研修の主な内容

○令和6年7月から9月に実施

課程	形態	主  な  内  容
課程 I (56 時間 以上)	講義 (オンデマンド) 18時間	介護保険制度及び地域包括ケアシステムの現状 対人個別援助技術（ソーシャルケースワーク）及び地域援助技術（コミュニティソーシャルワーク） ケアマネジメントの実践における倫理(1) 生活の継続を支えるための医療との連携及び多職種協働の実践 リハビリテーション及び福祉用具等の活用に関する理解(1) 個人での学習及び介護支援専門員相互間の学習
	講義及び 演習 (集合研修)	ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び課題の設定 ケアマネジメントの演習 (1) 生活の継続及び家族等を支える基本的なケアマネジメント (2) 脳血管疾患のある方のケアマネジメント (3) 認知症のある方及び家族等を支えるケアマネジメント (4) 大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメント (5) 心疾患のある方のケアマネジメント (6) 誤嚥性肺炎の予防のケアマネジメント (7) 看取り等における看護サービスの活用に関する事例 (8) 家族への支援の視点や社会資源の活用に向けた関係機関との連携が必要な事例 研修全体を振り返っての意見交換、講評及びネットワーク作り

※科目の順序は変更する可能性があります。科目自体の変更はありません。  
正式な日程ごとの科目は、受講決定通知（6月上旬発送予定）にてご確認ください

○令和6年9月から12月に実施

課程	日程	主 な 内 容
課程Ⅱ (32時間以上)	講義 (オンデマンド) 7時間	介護保険制度及び地域包括ケアシステムの今後の展開 ケアマネジメントの実践における倫理(2) リハビリテーション及び福祉用具等の活用に関する理解(2)
	講義及び 演習	ケアマネジメントにおける実践事例の研究及び発表 (1) 生活の継続及び家族等を支える基本的なケアマネジメント (2) 脳血管疾患のある方のケアマネジメント (3) 認知症のある方及び家族等を支えるケアマネジメント (4) 大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメント (5) 心疾患のある方のケアマネジメント (6) 誤嚥性肺炎の予防のケアマネジメント (7) 看取り等における看護サービスの活用に関する事例 (8) 家族への支援の視点や社会資源の活用に向けた関係機関との連携が必要な事例のケアマネジメント 研修全体を振り返っての意見交換、講評及びネットワーク作り

※科目の順序は変更する可能性があります。科目自体の変更はありません。

正式な日程ごとの科目は、受講決定通知（6月上旬発送予定）にてご確認ください。

## 7 受講料（テキスト代別）

更新研修（88時間以上）	専門研修課程Ⅰ	専門研修課程Ⅱ
66,800円	38,200円	28,600円

受講料にテキスト代は含まれておりません。

テキストについては、受講決定通知（6月上旬発送予定）をご確認のうえ研修初日（オンデマンド視聴）までにご用意ください。なおテキストが改訂されるため、昨年度以前のテキストは使用いただけません。

## 介護支援専門員専門・更新研修実施機関

社会福祉法人愛知県社会福祉協議会 福祉人材センター

〒461-0011 名古屋市東区白壁1-50

電話(052)212-5516 FAX(052)212-5518

# 〔 会 場 案 内 図 〕

## 【第一富士ビル】

名古屋市東区代官町35-16 2階

地下鉄 新栄町駅（東山線） 1番出口徒歩8分  
2番出口徒歩8分

地下鉄 高岳駅（桜通線） 2番出口徒歩8分

- ・ 会場内で飲食できます。
- ・ ゴミは必ず自宅まで持ち帰ってください。
- ・ 駐車場はありません。
- ・ 身体障害者用トイレ等の配慮が必要な方はお申出ください。



## 【豊田市福祉センター 社会福祉法人豊田市社会福祉協議会】

〒471-0877 豊田市錦町1丁目1番地1

- JR 名古屋駅から(所要時間約 1 時間)
- ① 地下鉄東山線名古屋駅から伏見駅で地下鉄鶴舞線の「豊田市行」へ乗換え、名鉄豊田市駅にて名鉄三河線へ乗換え、名鉄上挙母駅
- ② 名鉄名古屋駅から名鉄名古屋本線知立駅で名鉄三河線へ乗換え、名鉄上挙母駅又は名鉄豊田市駅
- ③ JR 中央本線(快速)高蔵寺駅から愛知環状鉄道新豊田駅又は新上挙母駅
- ◆ 愛知環状鉄道新豊田駅又は名鉄豊田市駅より徒歩 20 分程度。豊田市駅からは西口の5番バス乗り場より「豊田市福祉センター行き」おいでんバスが運行。
- ◆ 名鉄上挙母駅より徒歩 10 分程度
- ◆ 愛知環状鉄道新上挙母駅より徒歩 15 分程度
- ◆ 駐車場あり(駐車可能台数に限りあり)

